

## コミュニティへの参画及びコミュニティの発展

シチズングループは「市民に愛され市民に貢献する」という企業理念のもと、良き企業市民として、地域社会との共生を大切に、社会貢献活動に努めています。また、事業を通じて社会課題に取り組み、国際社会の一員としての責任を果たし、地域と共に発展することで、持続可能な社会の構築に取り組みます。

### 次世代に夢をつなぐ活動

シチズングループは、地域社会への貢献として、地域の子どもや障がい者の方々に、モノづくりや働くことの楽しさを感じてもらうための講習会や職場体験、工場見学や工作教室などのイベントを多数開催しています。将来のシチズングループを担う人材として成長していただくだけでなく、次世代育成による日本のモノづくりの発展も目指しています。

シチズン時計マニュファクチャリング東北北上工場では、岩手県北上市内の小学生を対象に、楽しみながら社会の仕組みを学ぶことを目的としたイベント「鬼っジョブ～北上おしごとパーク～」に2013年から参加しています。



熱心に取り組む子どもたち

今後も地域の子どもたちに時計やモノづくりに興味を持ってもらえるように、継続して取り組んでいきます。

### タイの工業学校に自動旋盤を寄贈

2015年8月、シチズンマシナリーアジア(CMA)は、多くの従業員が卒業したタイのサラブリ技術学校に当社製の自動旋盤を寄贈しました。

CMAでは以前より、自動旋盤の技能経験者の採用が困難であるという課題を抱えていました。これまでは近くに自動旋盤を所有し理論を学べる学校が無かったのですが、自動旋盤を寄贈することで将来有望な学生の採用機会が高まるだけでなく、高度な技術を持つ学生が増えタイの経済発展の一助になると考えました。これを機に、学校との間で研修生受け入れ制度も確立し、雇用機会拡大の取り組みも進んでいます。



寄贈式

今後も、事業を展開する地域社会と良好な関係を築き、シチズンブランドの価値向上に努めていきます。

## ■2015年度 シチズン・オブ・ザ・イヤー

「シチズン・オブ・ザ・イヤー」は、市民に感動を与え、市民社会の発展や幸せ、魅力づくりに貢献した市民を毎年選定し顕彰しています。この賞は、社名のCITIZEN(市民)にこだわり、企業理念に沿った制度として1990年に創設されました。

これまで社会貢献、国際貢献、自己実現、人命救助、環境保護といった、さまざまな活動に取り組んだ79名(グループ)の方々を顕彰してきました。

シチズングループは、これからも「市民に愛され市民に貢献する」企業理念のもと、市民の皆様の良き活動を応援していきます。



2015年度シチズン・オブ・ザ・イヤー表彰式

### 2015年度受賞者

<http://www.citizen.co.jp/coy/index.html>

- ・病気や治療などで頭髪の悩みを抱える子どもたちにウィッグを無償で提供している  
特定非営利活動法人Japan Hair Donation & Charity
- ・多摩川の生態系を守るため観賞魚を預かる「おさかなポスト」を運用して10年の山崎充哲さん
- ・不登校や引きこもりの若者たちに寄り添い、自立や就労の支援に取り組む白石祥和さん

## ■シチズン卓球部の地域との交流会

シチズン卓球部は、創部50年の歴史と伝統のある企業チームであり、企業卓球スポーツのパイオニアとして常に日本のトップクラスで活躍しています。

卓球を通してスポーツの楽しさを伝え地域との交流を深めるために、シチズングループの拠点がある全国の都市で毎年卓球交流会を開催しています。2015年度にはシチズン時計マニュファクチャリング 東北北上工場のある岩手県北上市と、シチズン物流サービスのある埼玉県比企郡川島町を訪れました。参加者はトップレベルの技術に触れる貴重な機会とあって真剣に挑み、「今まで見たことがない技術を体験することができて、とても嬉しかった」と笑顔で話していました。



北上市での交流会

シチズン卓球部  
<http://www.citizen-tabletennisclub.jp/>